

常陸大宮

2015
10
No.133

白いじゅうたんのようなそば畑
—山方野上地区—

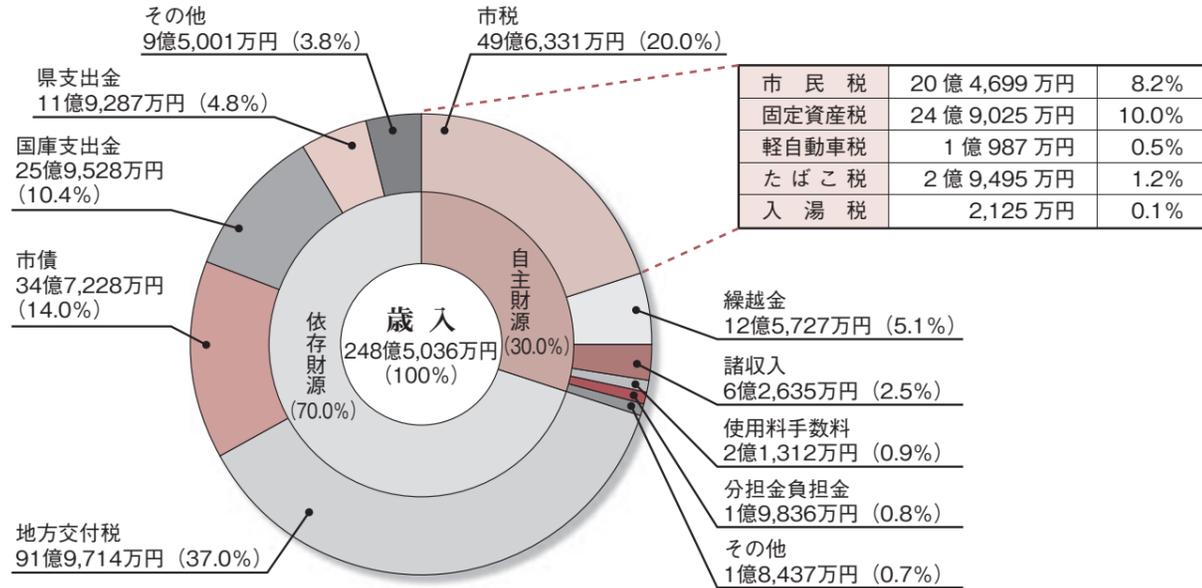
主な内容

P2～5	平成26年度決算報告
P8～9	特集 11月8日はいい歯の日
P10～14	まちのできごと
P15	今月の耳より情報
P19	F D H 秋の火災予防運動

平成26年度

平成26年度一般会計・特別会計及び企業会計の決算が、市議会9月定例会で認定されました。

そこで、市民の皆さんに納めていただいた税金や国・県からの補助金などがどのように使われたのかをお知らせします。



平成26年度の歳入については、個人市民税で所得割が減収となったものの、法人市民税や固定資産税が景気回復に伴い増収となったほか、地方消費税交付金も税率の見直しにより増収となりました。普通交付税については減額となりましたが、国の緊急経済対策として事業を推進するためのがんばる地域交付金や国県補助金及び市債等の活用により所要の財源を確保しました。

歳出については、更なる市民の一体感を醸成するための市制施行・合併10周年記念事業、公文書等の保存と利用を目的とした文書館の整備、子育て世帯における医療費負担軽減のための医療福祉費の支給対象を中学3年生まで拡大、児童の健全育成を図ることを目的とした小学校放課後児童クラブの設置、産業の振興を目的とした道の駅整備事業、安全・安心のための橋梁耐震化事業、教育環境の充実を図るための小中学校の耐震補強・大規模改造工事など、多岐にわたる事業を実施しました。

一般会計の歳入決算額は248億5,036万円、歳出決算額は232億4,223万円で、歳入歳出差引残額は16億813万円となりますが、翌年度に繰り越した事業に充てる財源として2億5,492万円を差し引いた実質収支額は13億5,321万円となります。

決算報告

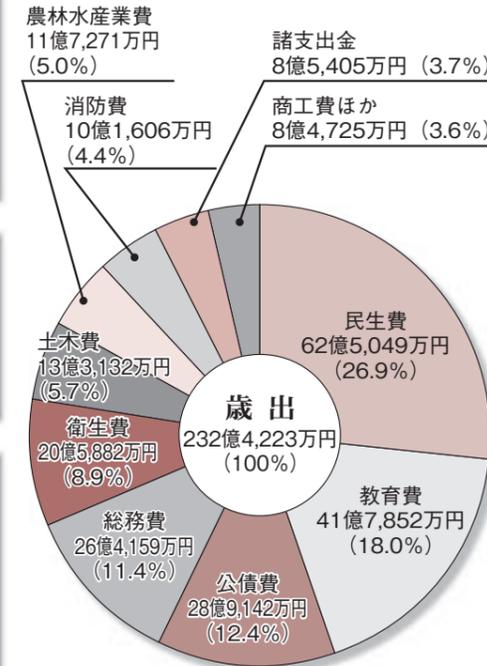
《**商工費ほか**》
商工振興、雇用対策、災害復旧等に係る費用
◆商工会助成事業
◆観光振興対策事業
◆道の駅整備事業
◆緊急雇用創出事業
◆台風等災害復旧事業など

《**消防費**》
消防団運営、消防施設等の整備に係る経費
◆消防水利（防火水槽・消火栓）整備事業
◆高規格救急車購入事業
◆消防救急無線指令センター整備事業
◆災害対策事業など

《**農林水産業費**》
農道・林道整備や農林水産業振興等に係る費用
◆土地改良事業等による農道・排水路整備
◆県営負担金事業による基盤整備
◆林道整備事業
◆高井勝利森を活かし緑を育む基金を活用した林業振興事業
◆木造住宅建設助成事業
◆バイオマス利活用推進事業など

《**土木費**》
道路・橋梁整備、公営住宅管理等に係る費用
◆市道・橋梁整備事業
◆公営住宅、都市公園等管理事業など

《**諸支出金**》
基金積立に係る費用
◆財政調整基金積立
◆市債管理基金積立など



《**衛生費**》
保健衛生、広域聖苑管理運営、ごみ収集等に係る費用
◆健康診査、各種予防接種事業
◆常陸大宮済生会病院運営安定化支援
◆広域聖苑管理運営費
◆大宮地方環境整備組合負担金
◆ごみ収集委託など

《**民生費**》
障害者・高齢者福祉、保育所費等に係る費用
◆障害者自立支援事業
◆保育所費、延長保育・休日保育実施助成
◆老人医療給付事業
◆児童手当
◆生活保護事業
◆医療福祉費
◆児童扶養手当
◆防犯対策事業など

《**教育費**》
小・中学校・幼稚園管理費、生涯学習・スポーツ振興等に係る費用
◆小中学校校舎等の環境整備、備品の充実
◆小中学校通学対策事業
◆小中学校施設耐震化等事業
◆小学校英語指導員、中学校英語指導助手配置事業
◆中学生海外研修事業
◆青少年育成事業、文化センター・図書館管理運営費
◆スポーツ教室開催事業
◆学校給食センター運営費など

《**公債費**》
過去の借入金の返済等に係る費用
◆元金償還
◆利子償還

《**総務費**》
地域振興等に係る費用
◆市内循環バス運行事業、予約制乗合タクシー運行事業
◆区運営費
◆文書館整備事業
◆新婚家庭家賃助成事業
◆徴税対策費、選挙費など

平成26年度特別会計・公営企業会計決算額

会計名	歳入 (A)	歳出 (B)	差引 (A-B)	
国民健康保険	52億8,950万円	51億7,886万円	1億1,064万円	
事業勘定				
診療施設勘定	1億7,511万円	1億5,834万円	1,677万円	
公共下水道事業	7億5,640万円	7億2,225万円	3,415万円	
公営墓地	1億7,975万円	1億6,587万円	1,388万円	
農業集落排水事業	5億1,754万円	5億128万円	1,626万円	
介護保険	47億2,485万円	46億6,952万円	5,533万円	
簡易水道事業	11億7,865万円	11億973万円	6,892万円	
宅地造成事業	2,727万円	2,696万円	31万円	
戸別浄化槽整備事業	4,462万円	4,365万円	97万円	
温泉事業	2億6,264万円	2億6,054万円	210万円	
後期高齢者医療	4億6,615万円	4億6,052万円	563万円	
上水道事業	収益的収支	8億5,398万円	7億446万円	1億4,952万円
	資本的収支	4億1,908万円	10億4,785万円	▲6億2,877万円
合計	148億9,554万円	150億4,983万円	▲1億5,429万円	

※上水道事業会計の資本的収支の差引▲6億2,877万円（不足額）は、当年度分消費税資本的収支調整額、減債積立金及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

平成26年度末市債の現在高

区分	現在高
合併特例事業債	46億6,823万円
過疎対策事業債	37億6,586万円
臨時財政対策債	104億7,030万円
その他	65億2,290万円
一般会計計A	254億2,729万円
※Aから地方交付税算入分を除いた市債残高	62億6,647万円

※印の区分は、市債のうち合併特例事業債や過疎対策事業債など、毎年度の元利償還額の一部を地方交付税で補てんされる市債があり、それらの市債の残高から補てんされる金額を除いて実際に市が負担する見込み額です。

区分	現在高
国保診療施設勘定	1億4,038万円
公共下水道事業	31億6,588万円
公営墓地	2億1,710万円
農業集落排水事業	36億7,451万円
簡易水道事業	32億7,593万円
宅地造成事業	4,333万円
戸別浄化槽整備事業	1億6,354万円
温泉事業	7,600万円
上水道事業	9億3,009万円
特別会計等計B	116億8,676万円
※Bから地方交付税算入分を除いた市債残高	72億1,174万円
合計 (A+B)	371億1,405万円
※合計 (A+B) から地方交付税算入分を除いた市債残高	134億7,821万円

◆ ◆ 市民1人当たり・1世帯当たりの基金及び市債の現在高 ◆ ◆

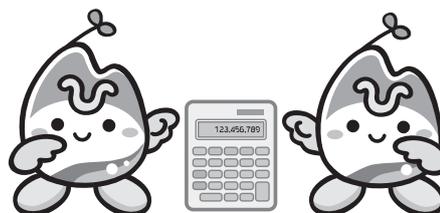
区 分		1人当たり	1世帯当たり
基金	積立基金	20万8千円	52万8千円
	定額運用基金	2万8千円	7万円
	合 計	23万6千円	59万8千円
市債	一般会計	57万2千円 (14万1千円)	144万9千円 (35万7千円)
	特別会計＋ 企業会計	26万3千円 (16万2千円)	66万6千円 (41万1千円)
	合 計	83万5千円 (30万3千円)	211万5千円 (76万8千円)

※上記の金額は、平成27年3月31日現在の住民基本台帳人口と世帯数（44,473人、17,545世帯）を用いて算出しています。また、市債の「1人当たり」及び「1世帯当たり」の（ ）書きの金額は、地方交付税で補てんされる金額を除いた額になります。

◆ ◆ 市民の皆さんの市税負担額と市の歳出額 ◆ ◆

区 分	1人当たり	1世帯当たり
市税負担額	111,603円	282,890円
歳出額	522,614円	1,324,721円

※上記の金額は、平成27年3月31日現在の住民基本台帳人口と世帯数（44,473人、17,545世帯）を用いて算出しています。



「ひたまるさんちの家計簿」

財政用語が難しい、金額の桁数が大き過ぎて実感がわかないと言われることが多いので、市の財政状況を身近に感じていただけるよう、一般会計の決算規模を5000分の1に縮小し、家計簿に例えて表現してみました。市の財政と家庭の家計簿では仕組みが異なり、完全な置換えが難しいところが多々あることをご了解ください。

収		入		
収入費目	歳入区分（目的別）	H26家計の収入	H25家計の収入	比較増減
給料	市税・分担金及び負担金・使用料及び手数料など	121万円	119万円	2万円
実家からの援助	地方交付税・各種交付金・国県補助金など	279万円	266万円	13万円
不動産収入	財産収入など	1万円	1万円	—
銀行などからの借入金	市債	70万円	50万円	20万円
貯金の取崩し	繰入金	1万円	3万円	▲2万円
前年度からの繰越金	繰越金	25万円	21万円	4万円
1年間の収入合計		497万円	460万円	37万円

支		出		
支出費目	歳出区分（性質別）	H26家計の支出	H25家計の支出	比較増減
食費	人件費	78万円	80万円	▲2万円
電気・水道代などの日常生活費	物件費	62万円	57万円	5万円
医療費・介護費用など	扶助費	67万円	64万円	3万円
ローンの返済	公債費	58万円	63万円	▲5万円
家・車の修理代など	維持補修費	3万円	3万円	—
区会費・お祝金など	補助費等	39万円	35万円	4万円
子どもへの仕送り	繰出金	59万円	59万円	—
家の増改築・車の購入代など	投資的経費（普通建設事業費・災害復旧費）	79万円	35万円	44万円
友人への融資	投資及び出資金・貸付金など	1万円	1万円	—
貯金	積立金	19万円	38万円	▲19万円
1年間の支出合計		465万円	435万円	30万円

次年度への繰越金（収入－支出）		32万円	25万円	7万円
-----------------	--	------	------	-----

平成26年度

常陸大宮市の健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」に基づき、平成26年度の健全化判断比率・資金不足比率を公表します。

財政健全化法は、地方公共団体の財政の健全性に関する指標の公表制度を設け、その比率に応じて財政の早期健全化及び財政の再生、公営企業の経営の健全化を図るために必要な対策を実施することにより、地方公共団体の財政破綻を未然に防ぐことを目的としています。

早期健全化基準を超えた場合は財政健全化計画を、資金不足比率が経営健全化基準以上になった場合は経営健全化計画を定めることとなります。

平成26年度決算に基づき算定された常陸大宮市の健全化判断比率及び資金不足比率は、以下のとおりすべての指標において基準値を下回り、健全性を維持しました。

健全化判断比率

指標名	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準	備考
実質赤字比率	－※1	12.79%	20.00%	普通会計※2の赤字を標準財政規模※3と比較したものです。
連結実質赤字比率	－	17.79%	30.00%	市のすべての会計の赤字や黒字を合算し、標準財政規模と比較したものです。
実質公債費比率	9.9%	25.0%	35.0%	特別会計や一部事務組合等も含めた市の実質的な公債費を、標準財政規模と比較した3カ年の平均値です。
将来負担比率	35.2%	350.0%		市の借金のほか関係法人等まで含めて市が将来支払わなければならない債務を、標準財政規模と比較したものです。

※1 赤字がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「－」と表示しています。

※2 一般会計と公営墓地、温泉事業の2つの特別会計を合わせたものです。

※3 地方公共団体が標準的に収入すると見込まれる市税などの一般財源の規模を示すものです。

資金不足比率

会計名	資金不足比率	経営健全化基準	備考
上水道事業会計	－	20.0%	資金不足比率は、公営企業会計ごとの資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較した比率です。
簡易水道事業特別会計	－		
公共下水道事業特別会計	－		
農業集落排水事業特別会計	－		
戸別浄化槽整備事業特別会計	－		
宅地造成事業特別会計	－		

資金不足額がないため、資金不足比率は「－」と表示しています。

■問い合わせ■ 財政課 財政グループ ☎52-1111(内線375)

応援ありがとうございました！

ふるさと応援寄附金の活用状況

市では、ふるさとを愛し、応援しようという方の思いを実現するため、ふるさと応援寄附制度を実施しています。今回は、平成24年度中にお寄せいただいた寄附金（3,622,750円）を、寄附者の意向に沿って、平成26年度の各種事業に有効活用させていただきましたので、お知らせします。

○未来を担う人づくり支援に関する事業：114,000円

公立の幼稚園や保育所の環境を整備するため、事故防止用品（衝撃緩衝性安全床材）の購入に要する費用として活用しました。



○自然環境保全支援に関する事業：704,000円

環境美化活動の推進や、環境の保全に係る取り組みの推進を図るため、市内クリーン作戦の実施に要する費用として活用しました。

○地場産業支援に関する事業：1,004,000円

地場産業の発展や活力ある観光の振興を図るため、常陸大宮の食の味自慢が大集合する「第4回常陸大宮ふるさとB級グルメ選手権」の開催に要する費用として活用しました。



○芸術文化・スポーツ振興支援に関する事業： 504,000円

市の文化芸能の振興を支援するため、各地域で実施した文化祭に要する費用として活用しました。

○その他（市長が必要と認める事業）：1,296,750円

平成26年10月16日に市制施行・合併10周年を迎えたことに伴い、市の10年のあゆみを掲載した記念誌を作成する費用として活用しました。



皆さんからの善意に心から感謝申し上げますとともに、今後とも、ふるさと「常陸大宮市」へのご支援をよろしくお願ひします。

■問い合わせ■ 企画政策課 企画政策グループ ☎52-1111（内線310）

長寿を祝って

9月の敬老の日にあたり、市長と副市長が100歳以上のご長寿の方々を訪問し、市及び市社会福祉協議会からの祝い金や記念品を贈りました。そして今年度100歳を迎えられる方には、内閣総理大臣と県知事からの褒状・記念品が贈られ、長寿をお祝いしました。

また県内最高齢者の小野瀬くにさんには、市からの記念品のほかに、県知事からも褒状と記念品が贈られました。

10月1日現在、100歳以上の方は48人（男性9人、女性39人）で、昨年より4人減りました。次の表は、平成27年度中に100歳以上を迎える皆さんです。

市内100歳以上の皆さん

平成27年10月1日現在

(敬称略)

年齢	氏名(住所)	年齢	氏名(住所)
110	小野瀬 くに (山 方)	100	大 森 き く (西 野 内)
105	塙 毅 (東 野)	100	小 林 む め (野 口)
104	立 原 と き (西 野 内)	100	瀬 尾 さ き (野 上)
103	細 矢 喜 美 (鷲 子)	100	小野瀬 四 郎 (盛 金)
102	青 山 キクノ (檜 山)	100	内 田 ふ ち (山 方)
102	大 槻 き み (下 町)	100	皆 川 ふみ子 (野 口)
102	石 川 魁 治 (下 檜 沢)	100	立 原 は つ (若 林)
102	平 塚 定 芳 (上 檜 沢)	100	大 竹 ち よ (野 口)
102	萩 谷 ヨ 子 (上 町)	100	高 石 芳 枝 (田子内町)
102	酒 主 ミ ヨ (鷲 子)	100	高 橋 保 夫 (上 町)
102	疋 田 キクイ (上伊勢畑)	100	石 川 サナイ (下 小 瀬)
102	引 田 テ ル (岩 崎)	100	蓮 田 フミノ (中 居)
101	森 田 た ま (野 口 平)	100	富 山 みさを (上 村 田)
101	岩 上 きみゑ (泉)	99	會 澤 て う (野 口 平)
101	原 花 子 (栄 町)	99	ト 部 マ サ (鷹 巣)
101	柴 田 正 彦 (北 塩 子)	99	小 磯 智恵子 (若 林)
101	後 藤 み わ (野 口 平)	99	軍 司 か つ (根 本)
100	中 西 ア サ (西 野 内)	99	桑 名 千代子 (松 之 草)
100	長谷川 フ チ (高 部)	99	助 川 昇 平 (上 大 賀)
100	高 野 きみ子 (鷲 子)	99	郡 司 信 (上 小 瀬)
100	掛 札 も と (小 貴)	99	大 賀 残 米 (高 渡 町)
100	大 森 き わ (上 大 賀)		

*掲載を希望されない方の氏名は掲載していません。



▲内田さん (山方)



▲大竹さん (野口)



▲高石さん (田子内町)



▲蓮田さん (中居)



▲大賀さん (高渡町)



▲桑名さん (松之草)



▲軍司さん (根本)



飯塚知明 歯科医師
市国保緒川歯科診療所 所長

いつまでも丈夫で健康な 歯を保つためにできること

～ 11月8日は「いい歯の日」～

夕暮れの鈴虫がそこかしこで歌うこの常陸大宮市にも、豊かな秋がやってきました。四季の中で、もっとも実り多い季節ですね。市民の皆さんにも、それぞれの秋が訪れたことでしょう。スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋…。

そんな秋も深まり、冬の足音が聞こえてくる立冬の11月8日は「いい歯の日」です。今回は「いい歯の日」にちなみ、定期検診の大切さについてお話します。

1. いい歯のために

「いい歯のために（いい歯を保つために）、どうしたらいいと思いますか。」

こう聞かれたら、皆さんはどう答えますか？日本人が歯を失う2大原因は「虫歯」と「歯周病」であるといわれています。それらを防いで、より快適な生活を送るためには…。

色々な方法が思い当たるでしょう。そこで今回伝えたいことは、「痛くなる前に歯医者に行く」という方法です。

2. 日本は世界一の超長寿大国！同時に「歯抜け大国」！！

痛くなる前に歯医者に行くのは、いわゆる「予防」にあたります。

日本は現在、世界一の超長寿大国であることは間違いありません。ですが、同時に「歯抜け大国」でもあるという悲しいデータもあります。

歯科情報サイト「どくらぼ」によると、日本人80歳の平均残存歯数（残っている歯の数）はたったの6.8本、これはアメリカの85歳15.8本、スウェーデンの75歳19.8本（サンスター調べ）と比較しても、非常に少ない数字です（図1）。

また、厚生労働省の「歯科疾患実態調査」によると、2011年のデータでは、80歳の平均残存歯数は14.2本で、過去との比較では改善傾向にあるとはいえ、先進国の中では決して高い数値とは言えません（図2）。

医療先進国と言われるスウェーデンと日本では、何が違うのでしょうか。もちろん社会システムは違いますが、「国民の意識」という点に着目すると、虫歯や歯周病の「予防」に対する意識の違いがあるでしょう。

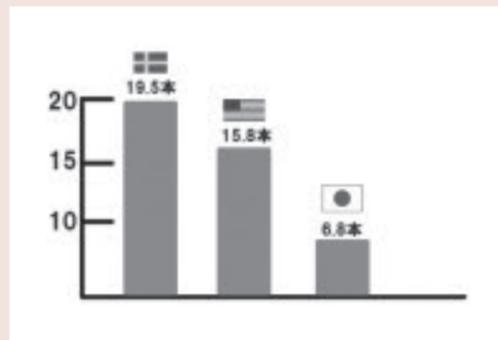


図1. スウェーデン、アメリカ、日本の80歳残存歯数の比較
(http://doclabo.jpより引用)

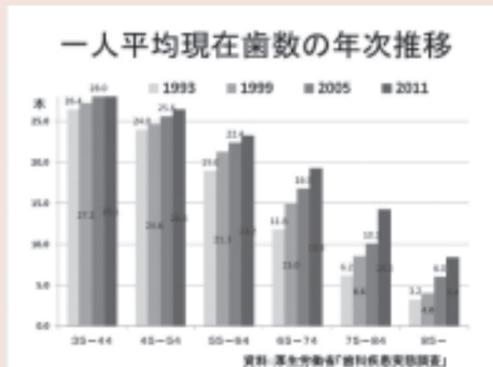


図2. 厚生労働省「歯科疾患実態調査」(8020財団HPより引用)

3. 予防のために定期検診を！

その意識の違いを示す一つの調査結果があります。

各国で、定期的に歯科検診・クリーニングを受けている人の割合を調べると、定期検診受診率はスウェーデン90%以上、アメリカ80%に比べて、日本は2%という驚きの結果でした（長崎大学調べ）（図3）。

世界的に見て、日本では定期検診を受ける人がいかに少ないか明らかです。予防のために定期的に受診する、こういった意識の違いが80歳前後での平均残存歯数の差につながるのでしょう。

ですから「歯医者は痛くなってから行く」のではなく、「歯医者は予防のために行く」という意識をもつことが、いい歯を長く保つためにとても大切なことなのです。体の健康診断を年1回受診する方は多いでしょう。それと同様に、歯の健康診断も定期的に受診しましょう。日本人が歯を失う2大原因、「虫歯」「歯周病」から大切な歯を守るためには、定期検診による予防が効果的です。

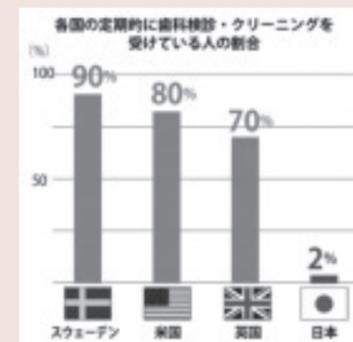


図3. スウェーデン、アメリカ、イギリス、日本の定期検診受診率 (http://doclabo.jpより引用)

4. 入れ歯・かぶせ物・インプラントでも定期検診は必要！

残念ながら歯の状態が悪く、大きく歯を削ったり抜歯した場合でも、入れ歯・かぶせ物・インプラントなど、なくなった部分を補う方法があります。こうした部分でも、定期検診はとても大切です。

私たちの体は日々変化していきます。しかし入れ歯などの人工物は、体の変化に合わせて形を変えることができません。そのため年月が経つと入れ歯が合わなくなったり、かぶせ物の咬みあわせがズレてしまったりすることがあります。

そのような状態で使用を続けていると、入れ歯などに無理な力が加わり、大きく壊れることも多く、さらに力のバランスが崩れることで、自分の歯（天然歯）にも悪影響を与えてしまうことがあります。ですから、入れ歯なども定期的に咬みあわせの調整、歯茎や支えている歯の状態、天然歯とのバランスなどをチェックすることが必要なのです。

5. まとめ

今回は、予防及び定期検診の重要性についてお話ししました。定期検診のいちばんの目的は「虫歯や歯周病にならない」ということです。しかし、もしかかってしまった場合にも、定期検診で小さいうちに発見し治療することで、時間や費用の負担も小さくなります。

おいしいものをおいしく食べることは、とても幸せなことです。少なくとも半年に1度ぐらいは、歯医者さんに行ってみてもいいのではないのでしょうか。「定期検診の予約を取りたいんだけど…」と近くの歯科医院に電話してみましょう。それが長くおいしく食べるための大きな一歩です。

歯の健康に高い意識を持つ皆さんを、きっと歯医者さんは素敵な笑顔で迎えてくれるはずです。

常陸大宮市
国民健康保険緒川歯科診療所
住所：常陸大宮市上小瀬1259
(緒川総合センター内)
電話：0295-56-5118
FAX：0295-56-5119
ホームページアドレス
http://www.ogawa-dental.info/
診療時間 9:00-17:00



9/6 オーケストラをもっと身近に

市文化センターで、県教育委員会が主催する「みんなで楽しむオーケストラ」が開催されました。これは、幅広い年代の方にオーケストラを楽しんでもらうことや、子どもたちの豊かな感性を育むことを目的としたコンサートで、県内各地で実施されています。

この日は、多くの親子連れや家族連れが来場し、身近な曲の演奏やリトミック体験などをとおして、様々な楽器の多彩な音色を楽しむことができました。



▲ヴァイオリンソリストの演奏

9/13 第2回お宝発見事業

第2回「常陸大宮市のお宝発見事業」を、パークアルカディア（山方地域）で実施しました。

午前中はピザ焼きを体験。参加者は、自分で生地を伸ばしトッピングをして、ドラム缶の窯で焼きました。昼食には、美味しくできたピザを頬張り、とても満足した様子でした。

午後は、ウォークラリーを実施。ボランティアの茨城大学生や市の高校生会と一緒に、仲間と協力して問題を解きながら施設内を歩きました。最後は、「階段に手すりがあるといい」「動物と触れ合える場所があると楽しい」など、パークアルカディアをもっと魅力的な場所にするためのアイデアを考えて発表し、1日の体験を終えました。

参加者からは、「初めて来たけれど、楽しかった」「今度は家族と来てみたい」との声が聞かれました。



▲どんなピザができるかな？

8/25

アマゴルフ連覇

アマチュアゴルフの縣市町村対抗選手権で、常陸大宮市Aが2年連続2度目の優勝を果たしました。

9月4日には、木村利治選手と古木克成選手が市長室を訪れ、笑顔で優勝を報告。二人は「奇しくも選手9人が昨年と同じメンバーで、最後の2人で逆転することができ、優勝が決まった時は本当にうれしかった」と、その時の様子を興奮気味に語りました。

報告を受けた市長は「団体戦で優勝するということは、チームとしてのまとまりがある。それが一番大切なことです。来年の3連覇にむけて頑張ってください。」と激励の言葉をかけました。



▲優勝旗を手にする木村選手(左端)と古木選手(その隣り)

9/11

視聴覚教育で大臣表彰

学校教育や社会教育における視聴覚教育・情報教育の振興に多くの功績があったとして、三次克巳さん（西野内）が文部科学大臣から表彰されました。

三次さんは、昭和55年から教職に就き、積極的にビデオ映像やコンピュータを活用した授業を行い、常に最新の教育方法の研究開発を図るなど、急速な情報化社会に対応するため、活用能力の向上や環境整備に努めてきました。

また平成19年に退職してから現在まで、県視聴覚教育ボランティア協会会員として、様々な研修会や研究大会に参加し、広く視聴覚教育の振興に貢献されています。



▲表彰された三次克巳さん

9月

考古学実習in常陸大宮

大学の考古学研究室では、学生の夏休み期間である8・9月に、実習として遺跡の発掘調査を行うことがあります。今年9月には、2つの大学が市内で実習を行いました。

山方地区の山方遺跡では、早稲田大学が実習を行いました。この遺跡は昭和39年と50年に学術調査され、茨城県初の旧石器が出土するなど著名な遺跡です。

一方、泉地区の泉坂下遺跡では、明治大学が実習を行いました。この遺跡では、市教育委員会が確認調査を実施中で、その調査を指導する明治大学石川教授の縁によって、連携しての実習となりました。

今後発表される成果に期待しましょう。



▲早稲田大学の実習（山方遺跡）

10/4

遺跡調査の説明会を開催

市教育委員会が実施する、泉坂下遺跡確認調査の成果を説明するため現地で説明会が開催され、70人が参加しました。

泉坂下遺跡は、弥生時代（約2,200年前）の再葬墓遺跡で、人面付壺形土器が出土したことで有名です。全国的にも貴重なこの遺跡について、より詳しい情報を得るため、平成24年度から始まった確認調査は今年度で4年目を迎えました。その結果、縄文時代から近現代まで、数千年にわたる人々の生活の痕跡が残されていることが分かっています。今回は、これまで不足していた部分を補うことが目的で、未調査となっていた箇所調査など、仕上げの状況が報告されました。



▲説明会の様子

子ども体験講座を開催

大宮公民館では、夏休み期間に「子ども体験講座」を開催し、大宮地域の小学生4～6年生延べ51人が参加しました。

この講座は今年度が初めての試みで、文化協会大宮支部に加盟している13クラブの協力を得て、文化の伝承や心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むことを目的として実施しました。

子どもたちは、普段学校で学ぶことができない貴重な体験ができ、講座で作った作品が夏休みの宿題にも役立ったようです。

＜参加した子どもたちの声＞

- ・難しかったけれど楽しかった（陶芸）
- ・家庭科が苦手なので心配だったけれど、丁寧に教えてくれたので、良い巾着ができた（パッチワーク）



◀書道体験

ご協力いただいたクラブ

陶芸クラブ・パッチワーククラブ・書道クラブ
 嫡流剣詩舞電晃会・江戸千家茶道教室
 池坊菊池社中・ひまわりクラブ（体操）
 草木染めクラブ・大正琴薫風・津軽三味線悠絃
 常陸野美術会・きりえ愛好会・常陸大宮吹奏楽団

▶華道・茶道体験



9/15、
16

農家民泊体験

緒川地域で一般家庭に宿泊しながら、自然と触れ合ったり農作業をしたり、様々な体験学習を取り入れた民泊事業が行われました。

今回宿泊したのは、千葉市立鶴沢小学校の6年生70人。野菜の収穫や稲刈りなどの農作業、地元食材を活用したバーベキューや川遊びなどを体験しました。出立セレモニーでは、別れの寂しさからか泣き出す児童もいて、受入家庭との深い交流を図ることができたようです。



▲最後にみんなで記念写真

10/3

味自慢が大集合

常陸大宮市の食を市内外にPRしようと「第5回常陸大宮ふるさとB級グルメ選手権」が、市文化センター前広場で開催されました。

味自慢の30店が出店し、爽やかな青空の下、多くの来場者が舌鼓を打ちました。順位を決めるのは割り箸の量で、おいしかった料理に割り箸を投票することでグランプリを決定します。

今年の結果は、以下のとおりです。

- グランプリ 「大宮特撰手羽醬」四季彩館
 第2位 「大宮ねぎだれ牛カルビ焼」井川フーズ
 第3位 「大宮常陸牛バーガー」
 エディファミリー富士祭典



▲表彰式の様子

9/20

お化けかぼちゃコンテスト

かぼちゃの大きさや形の美しさを競う「第7回お化け南瓜コンテスト」が、緒川物産センター「かざぐるま」で開催されました。

この日は気持ちの良い秋晴れで、会場は大勢の来場者でにぎわいました。重量部門で優勝したのは岡崎喜一さんが育てた96.55kgのかぼちゃで、今年の優勝作品より10kg近く重いものでした。



コンテスト会場の様子 ▶

9/26

花立山星まつり

美和地域の花立自然公園で「第25回花立山星まつり」が開催され、多くの家族連れが来場しました。

開会式では、星まつりのポスターを描いた小学生の表彰や、小瀬高校と明峰中学校合同の吹奏楽部の演奏が行われました。当日は曇り空でしたが、時おり雲の間から月や星が顔をのぞかせ、星空コンサートで披露されたフルートの音色が会場の雰囲気盛り上げました。



▲中高合同吹奏楽部の演奏

9/27

消防ポンプ県北操法競技大会

辰ノ口のおおみや消防広場で、県北操法競技大会が行われ、第14分団（緒川地域）と第5分団（大宮地域）が、それぞれの部門で第3位の成績をおさめました。

<優秀選手賞>

- ・ポンプ車操法の部
長山健一（第14分団）
- ・小型ポンプ操法の部
柏真人（第5分団）



入場行進の様子 ▶

9/9 大宮中学校ソフトボール部

大宮中学校ソフトボール部が市役所を訪れ、7月23、24日に行われた県民総合体育大会で第3位の成績を収めたことを報告しました。メンバーは3年生と1年生だけの構成でしたが、全員の力を結集して入賞を果たしました。さらなる活躍を期待しています。



▲教育長賞を手に記念撮影

10/21 秋田県大館市と友好都市に

本市は、秋田県大館市と友好都市の協定を締結しました。

両市は、佐竹氏に由来する歴史的な縁をもとに、昨年7月に「災害時相互応援協定」を締結し、信頼関係を築いてきました。今後は、教育・文化・観光など様々な分野で、連携と交流を深めていきます。

詳細は広報常陸大宮11月号に掲載します。

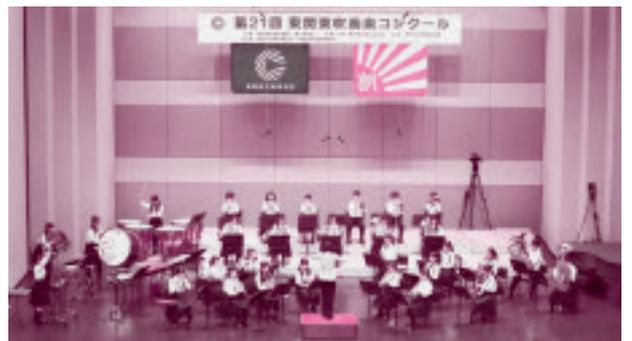
9/9 大宮中学校吹奏楽部

大宮中学校吹奏楽部が、8月11日に行われた県吹奏楽コンクールでみごと金賞を受賞し、その報告のため市役所を訪れました。また9月19日には、茨城県代表として横須賀市で行われた東関東吹奏楽コンクールに出場しました。



このコンクールに出場するのは、大宮中学校としては実に35年ぶりのことです。2、3年生は、本番に備えて前日から会場入りしました。

大会当日は緊張で張り詰めた空気の中、中央地区大会や県大会で演奏した「オルフェの竖琴」を、応援に駆け付けた1年生や先生方、保護者の前で、のびのびと演奏することができました。



▲東関東吹奏楽コンクールでの演奏の様子

第3回市議会定例会

平成27年第3回常陸大宮市議会定例会が、8月26日から9月15日まで開会されました。この定例会では、次の議案（市長提出議案）の審議が行われ、それぞれ認定及び可決されました。

平成26年度決算

- 常陸大宮市一般会計歳入歳出決算・特別会計（10会計）歳入歳出決算の認定について
- 常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定について

条例

- 常陸大宮市史編さん審議会条例
- 常陸大宮市都市農山漁村総合交流促進施設の設置及び管理に関する条例
- 常陸大宮市自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例
- 常陸大宮市個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市税条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市手数料徴収条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市市営住宅条例の一部を改正する条例

平成27年度補正予算

常陸大宮市一般会計補正予算・特別会計（5会計）補正予算

その他

指定管理者の指定について（（仮称）道の駅常陸大宮）



今回の定例会では、「ゆるキャラ®グランプリ」にあわせ、議員や市長以下執行部全員がひたまるポロシャツを着て、本会議に臨みました。

9/21

スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会

6月に行われた予選会を勝ち抜いた大宮小学校の児童6人が、宮城県の仙台ヒルズゴルフ倶楽部で行われた全国大会に出場。子どもたちは、大会当日まで熱心に練習を重ね、夏休み中はゴルフ場を借りて、週2～3回練習に取り組んできました。

大会にはプロゴルファーも参戦し、子どもたちも始めは緊張した様子でしたが、時間が経つにつれ、のびのびとプレーすることができました。

結果は、22校中14位（165ストローク）でしたが、ほとんどの選手が自己ベストに近いスコアで回り、練習の成果を発揮することができたようです。



▲左から石川円先生、坂井花凜、栗田颯姫、佐久間貴大、高梨美優菜、見代美咲、小室咲貴

スポーツ大会結果

第6回常陸大宮市近郊中学校剣道大会

開催日：9月13日
主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会
会場：西部総合公園体育館
参加チーム：男子24チーム
女子16チーム

<男子の部> **優勝** 大子町立大子中学校
準優勝 常陸大宮市立山方中学校
第三位 茨城大学附属中学校A
笠間市立笠間中学校A

<女子の部> **優勝** 茨城大学附属中学校
準優勝 常陸大宮市立大宮中学校A
第三位 常陸大宮市立山方中学校
城里町立常北中学校

秋季平成杯軟式野球大会

開催日：9月6日、13日、27日
主催：市軟式野球連盟（塩澤實会長）
会場：西部総合公園多目的グラウンド 他2会場
参加チーム：26チーム

優勝 不二クラブ
準優勝 CLUBウイングス
第3位 パーティーズ、ドリームス
最優秀選手賞 石井 貴章(不二クラブ)
優秀選手賞 藤田 徳大(不二クラブ)
敢闘賞 横山 翔弥(CLUBウイングス)



▲優勝した不二クラブ

第10回一般女子バレーボール大会

開催日：9月27日
主催：市バレーボール連盟（青木秀雄会長）
会場：西部総合公園体育館
参加チーム：10チーム

優勝 大宮ユアーズ **準優勝** 盛和球友クラブ
第3位 グルービー、JBクラブ



▲優勝した大宮ユアーズ

【お詫びと訂正】

広報常陸大宮9月号の16ページ「スポーツ大会結果」に一部誤りがありました。市民球技大会の写真説明で「栄町ソフトボールクラブ」と「小舟ソフト」の表示が逆になっていました。お詫びして訂正します。



10月27日から読書週間（～11月9日）がスタート。今年の標語は「いつだって、読書日和」です。皆さんはこの標語でどんな風景を思い浮かべますか？そう、その何かが頭に浮かぶことが、本を読む第一歩です。言葉を読んで、聞いて、想像する。さあ第一歩を踏み出しましょう。

私のオススメは「ママ、ごはんまだ？」です。

著者は歌手の一青窈さんのお姉さんの一青妙さん。台湾出身の父と結婚した母が残した、台湾料理のレシピノートを見つけた著者が、幼少期から学生時代にかけて、台湾と日本で過ごした家族の思い出をエッセイにしています。

見たこともない料理が香りと一緒に目の前に現れたようで、とても美味しそうなのは、ノートに込められた母の家族愛なんだなあと思います。また著者の家族への、特にお母さんへの気持ちが温かく感じられます。

読み終わった後は、夕飯のおかずを作る母の後ろにくっついて「味見してね」と言われるのが楽しみだった、幼い頃を思い出しました。（Nさん）

「図書館戦争」シリーズ 有川浩 著

タイトルからして堅そうなこの小説は、シリーズ化され、さらに映画化やアニメ化までされています。確かに漢字が多くて（イメージです）厚みがある本で、見ただけで尻込みしそうですが、読み始めると止まらない。アクションだけでなく恋愛王道のツンテレも満載。ぜひ手に取ってみてください。（Tさん）



「うずらちゃんのかくれんぼ」 きもとももこ 作

「子どもが本好きになってくれたらいいな…。よし読み聞かせだ！」と思い立ち、子どもに合う本を探しました。でも、どんな本が良いかわからず色々読んでみて、子どもが一番気に入ったのがこの絵本でした。

0歳から読み聞かせを始めましたが、意味がわからなくても、色が鮮やかで子どもの興味を引くようです。主人公が自分と似た植物に隠れて遊ぶストーリーで、可愛らしく微笑ましく描かれていて、親子で楽しめます。子どもが2歳になった今もお気に入りの一冊です。（Mさん）



私のイチオシは、「ぐりとぐら」（中川李枝子作・山脇百合子絵）です。食べることと料理をすることが大好きな双子の野ネズミの話で、青の帽子が「ぐり」、赤の帽子が「ぐら」です。本書に出てくるふわふわの黄色いカステラを作ってみたい！食べてみたい！と思った人が多いのでは…。私もその中の1人です。そして巨大なたまごの殻で作った車。乗り心地はどうなのだろう？フライパンを運んで割れないの？とドキドキワクワクが止まりません。シリーズもたくさん出ているので、ぜひ読んでみてください。（Fさん）



いっしょにまちづくり



「常陸大宮市のまちづくり」への提案を発表

私たちは地域課題入門を受講し、様々な話を聞いたり、まちを歩いたりして提案をまとめ、発表しました。

その提案とは、袋田の滝や竜神大吊り橋等に訪れる観光客が、市内に立ち寄り滞在してもらうため、新しくできる「道の駅」を活用する方法です。まず道の駅に宿泊施設と畑を併設します。宿泊客は野菜の収穫体験や久慈川での魚捕りを体験し、市の自然と食を満喫してもらいます。次にポイントカード制を導入し、野菜等が貰えるシステムを作れば、リピーターが増えると思います。

また体験学習として、子どもたちに畑で収穫から料理・加工を行ってもらいます。最後はふるしきにご当地のお土産にすることで、二重のアピールができます。これらの活用法で、道の駅が旅行の目的地になってもらえればと思います。



茨城大学人文学部
1年C班

☆迷惑メールに注意しよう☆

迷惑メールの中でもっとも流通しているのが、広告宣伝メールです。出会い系・アダルト系サイト、サービスや商品販売などに関するものです。なかには友達を装って返信させようとしたり、サイトへアクセスさせようとしたりするものもあります。不審なメールや身に覚えのない内容、知らないアドレスからのメールには気をつけましょう。

<あやしいURLには要注意！>

多くの出会い系・アダルト系サイトのメールには、URLやリンクが記載されています。そのURLへアクセスしてしまうと、後日、大量の迷惑メールが届いたり、身に覚えのない料金が請求されたりするなどのトラブルがよくあります（そのURLやリンクには識別情報が含まれているためです）。

○迷惑メールがくるきっかけ

- ・ 予測されやすいメールアドレスを使っている
- ・ 迷惑メールに書かれていた返信先アドレスに配信停止メールを送った
- ・ 迷惑メールに書かれているURLにアクセスした
- ・ 出会い系サイトやネットの掲示板にアドレスの登録や書き込みをした
- ・ 自分のブログやSNSにアドレスを掲載した
- ・ 懸賞やモニター、無料ダウンロードサイトに応募や登録をした
- ・ あやしいネットショッピングサイトで買い物をし、メールマガジンに登録した

□アドバイス

- ・ 迷惑メールは開かない、アクセスしない、連絡しない
- ・ 迷惑メールフィルターの設定をする

気をつけていても、暮らしの中で「迷惑メールが届くきっかけ」を作ってしまうのは避けられません。そこで、迷惑メールを受けとってしまった時は被害を最小限にとどめ、そこから発展するトラブルにあわないために、メールは開かないようにしましょう。また、問い合わせや返信は厳禁です。

○不安に思ったりトラブルにあったりした場合は、消費生活センター等に相談しましょう。

【問い合わせ】

- 茨城県消費生活センター ☎029-225-6445
 - 常陸大宮市消費生活センター ☎52-2185(直通) (本庁商工観光課内)
- ※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。



VOL.16

職員のつぶやき ~職員リレートーク~

介護高齢課に配属になりました、川野隆満です。

夜が長くなり、虫の鳴き声も相まって、より一層秋の深まりを感じるようになりました。

秋といえば食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋と、何かと活動的になる季節です。趣味で行っているランニングも、気候的に穏やかなためか、以前よりもペースや走る距離を伸ばすことが出来ました。市でもクロスカントリーやマラソン大会が開催されているので、いつか参加してみたいと思っています。

所属している介護高齢課では、介護保険の認定申請の業務に携わっています。介護が必要な高齢者の方々が、安心できる暮らしを支援するこの業務に、日々やりがいを感じています。

まだまだ不慣れで分からないことも多いですが、上司や先輩の指導のもと、早く一人前の職員として活躍できるよう努めていきます。



介護高齢課 川野隆満

久慈川沿いの竹林

市内の久慈川両岸に、途切れながらも延々と連なる竹林は、私たちにとって、ありふれた当たり前の景色です。この竹林、実はご先祖様たちが代々整備してきた、水害の被害を減らす装置であり、全国的に見ても貴重な景観であることをご存知ですか？

◆他人事ではない災害 洪水

記録的な大雨によって鬼怒川の堤防が決壊し、常総市の広い範囲が洪水によって被災したのは、つい1カ月あまり前のこと。今回は大過なく済んだ本市ですが、雨雲がほんの少し東を通過していたら、大きな被害をこうむっていたかもしれません。

事実、昔から那珂川や久慈川の氾濫は、大きな被害をもたらし、久慈川流域だけを見ても、記録の残る江戸時代から昭和までに、14回もの大洪水に見舞われており、川に近い低地の田畑が浸水する程度の増水は、久慈川河口の改良工事が完了する昭和50年頃まで、頻繁に起こっていたといえます。

◆竹の植栽

文政3年(1820)、小倉村の庄屋となった沼田伝蔵は、度々の久慈川の氾濫による耕地の荒廃に心を痛め、築堤とともに川岸に真竹の植栽を進めました。

郡司篤則撰文になる「沼田伝蔵翁之事績」(大正2年)によると、「(前略)久慈川は毎年氾濫し、沿岸の田畑は砂礫に埋まって荒地となってしまうものが多く、家々は苦しみ、民は病んだ。翁は大いに憂えて、堤を築き、竹や柳を植えた。年を経ずして堤は固まり、竹は鬱蒼とした林となった。竹林は水害を免れるだけでなく、竹材として売却することで村に利益をもたらした。(後略)」(原漢文 意訳)とあります。

また辰ノ口村の木村弥次衛門も、文久2年(1862)に洪水の跡を見回った折、川岸に竹根が残っていることに気づき、竹を植えて護岸とすることを始めた、と伝えられています。

もともと、久慈川の岸には自然の竹林もあったのでしょう。水戸藩によって設けられた辰ノ口・岩崎江堰の保護と、大量に使用する蛇籠の材料確保のため竹は重要であり、藩は久慈川の竹林を「御立山(おたてやま)」(藩有林)として保護してきました。

明治になって、御立山だった竹林は村(現在の大字)に払い下げられて引き続き管理されるとともに、小倉や辰ノ口で始まったとされる人為的な川岸への植栽は、対岸を含む周囲の村々にも広がって、現在の見事な竹林が生まれたと考えられます。昭和20年代の世喜村(現 富岡・小倉・塩原・辰ノ口・照山・小貫)の竹林の総延長は8.3km、幅は広いところで120mもあったそうです。

◆竹林の機能と恵み

防災のために竹等を植えることは全国的に行われており、水害防備林と呼ばれています。その働きは、増水して荒れ狂う水の勢力を減らすとともに、濁流に巻き込まれた草木や石などを濾し取り、根が川岸や堤防の侵食・決壊を防ぐ役割を果たすことで川の流路を固定する、というものです。久慈川流域の竹林の多くも、大正から昭和にかけて水害防備林に指定されました。

竹林は、堤防のように水をさえぎる壁ではなく、水勢をそぐフィルターであり、たとえ浸水しても、沿岸の家屋や耕土の流出、岩石の流入を最小限に抑え、遊水地化することで河川全体の洪水を調節し、下流域の被害を軽減、冠水した田畑に肥沃な土を置いていくという優れた機能があります。

その上、竹は売却することで地域に少なからぬ利益をもたらしました。竹幹に、生えた年の印をつけ4年生の竹を出荷することで竹林を間伐・管理し、良林を維持していたといえます。

余談ながら、大正天皇と昭和天皇の大葬の際、斎場に結われた見事な竹垣の材は、すべて久慈川の竹林から伐り出されたものでした。

しかし、安価な竹製品の輸入やプラスチック製品への転換によって竹の需要は激減し、昭和末年以降、売却はほとんど行われなくなり、竹林の荒廃とともに、水害防備林としての機能低下も進んでいます。



▲辰ノ口親水公園と竹林

◆辰ノ口親水公園の整備

堤防の整備にともない、もはや無用とされた全国の水害防備林は次々と姿を消しています。しかし近年、堤防のみで河川を抑え込む手法に疑問が投げかけられ、水害防備林の有効性が説かれるようになってきました。

年号が平成に変わる頃、建設省関東地方建設局常陸工事事務所長に着任したH氏は、久慈川沿いに続くみごとな竹林を見て驚き、公園としての整備を当時の大宮町長に強く勧めたそうです。これが辰ノ口親水公園整備のきっかけとなりました。

私たちには、現在も私たちを守り、美しい景観として残っている久慈川沿いの竹林の価値を再評価し、後世に伝える努力が求められています。

歴史民俗資料館大宮館 ☎52-1450

血液中のコレステロール



常陸大宮済生会病院
院長 河野 幹彦 先生

コレステロールは、中性脂肪とともに血液中の脂肪成分の1つです。脂肪は血液に溶けないため、血液中では脂肪成分を蛋白質が囲んでおり、リポ蛋白質と呼ばれています。健康な人の早朝空腹時には、超低比重リポ蛋白質（コレステロールを約20%含む）、低比重リポ蛋白質（LDL：コレステロールを約45%含む）、高比重リポ蛋白質（HDL：コレステロールを約20%含む）があります。

血液中のコレステロールの約80%は肝臓で合成されたもので、食事によるものは約20%です。

<コレステロールの検査>

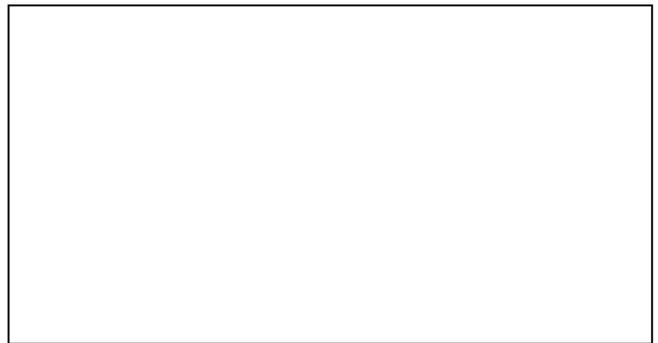
総コレステロール (HC)	すべてのリポ蛋白質のコレステロールの総量
LDL- コレステロール (LDL-C)	LDL中のコレステロールで動脈硬化を促進（動脈壁にコレステロールを供給）する悪玉コレステロール
HDL- コレステロール (HDL-C)	HDL中のコレステロールで動脈硬化を抑制（動脈壁からコレステロールを除去）する善玉コレステロール

<LDL- コレステロール (LDL-C) の管理目標>

すでに狭心症や心筋梗塞を持っている	100mg/dL未満（できれば80mg/dL未満）
糖尿病や慢性腎臓病、脳梗塞、末梢動脈疾患	120mg/dL未満
高血圧、喫煙者、HDL-Cが40mg/dL未満、耐糖能異常、早発性冠動脈疾患家族歴有（第1度近親者で男性55歳未満、女性65歳未満）	年齢と保有数に応じて管理目標値を設定

- * LDL-Cが高い人は、魚卵を含む卵類、飽和脂肪酸を多く含む動物性脂肪、レバーの過食には注意が必要です。ただし、食事の影響を受けない人もいます。必要に応じてコレステロール低下薬を使用し、管理目標値とします。
- * 喫煙、運動不足、肥満はHDL-Cの数値を低下させます。残念ながらHDL-Cを増加させる薬はありません。

「コレステロール値が高い人が長生きする」と一時マスコミで騒がれましたが、癌や肝臓病、栄養不良、慢性炎症などの病気がある場合にはコレステロールが低下しますので、このような人が調査対象の中に含まれると、「コレステロールが高い人が長生きする」ということになるのです。治療でコレステロールを低下させても問題がないことは多くの調査で明らかになっていますので、自己判断で服薬を中止しないでください。





秋の火災予防運動

11月9日から15日までの一週間「秋の全国火災予防運動」が実施されます。

これから、火災が発生しやすくなる冬の季節を迎えます。火災予防の意識を高め、発生を防止し、火災から尊い生命と貴重な財産を守りましょう。

＜火の用心 7つのポイント＞

1. 家の周りに燃えやすいものを置かない
2. 寝タバコやタバコの投げ捨てをしない
3. 揚げ物をする時は、その場を離れない
4. 風が強い時は、たき火をしない
5. 子どもにはマッチ・ライターで遊ばせない
6. 電気器具は正しく使い、たこ足配線をしない
7. ストープの周りに燃えやすいものを置かない



平成27年度全国統一防火標語

「無防備な 心に火災が かくれんぼ」



119番の日



市民の皆さんと消防を結ぶダイヤルナンバー「119」にちなんで、昭和62年から11月9日を「119番の日」と定めています。

119番にダイヤルする時は、本人が災害等に見舞われて気が動転し、落ち着いて通報ができなくなってしまうことがあります。しかし慌てて一方的に話すと、正確に伝わらないうえに時間もかかります。自分だけが一方的に話そうとせず、落ち着いて、聞かれたことに正確に答えていくのが良い方法です。

消防車のサイレン音について

消防本部では、消防車のサイレン音を次のように使い分けています。

- ・火災の時 ウ～ カンカンカン（サイレンと警鐘）
- ・火災以外の時（救助・救急支援・その他の災害） ウ～ ウ～ ウ～（サイレンのみ）
- ・火災が消えた後に消防車が帰署する時や、火災予防広報の時 カンカン カンカン（警鐘のみ）



広報常陸大宮・ホームページ 掲載広告募集中！

【広報紙】半枠(45mm×85mm)、全枠(45mm×175mm)

【ホームページ】バナー広告

* 詳しくはホームページをご覧くださいか、本庁
秘書広聴課（☎52-1111 内線 307、312）まで
お問い合わせください。

URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

ひたまるがゆく

B級グルメ選手権に参戦！

10月3日に、文化センター前の広場で「第5回常陸大宮ふるさとB級グルメ選手権」が開催され、ひたまるもおいしいそうな匂いにつられて、会場に来てみました。

そこには常陸大宮の食の味自慢が大集合し、たくさんのお客さんで大賑わい!! そしてグランプリに輝いたのは、四季彩館の「大宮特撰手羽醬」。

おいしいものに目がないひたまるは「来年こそ出品するすべてのB級グルメを完食するぞ」と心に誓ったのでした!!



▲大宮福ふくおやきを出品した常陸大宮高校食物部の皆さんと



スポーツクラブひたまる25情報局

Vol.14



■問い合わせ■ マネージャー・小室 ☎080-5075-3921
生涯学習課 スポーツ推進グループ ☎52-1111(内線342・343)

穏やかな陽気になり、快適にスポーツができる季節になりました。スポーツクラブひたまる25では、活動拠点である旧大場小学校でニュースポーツや太極拳等のクラブ活動を連日行っています。

会員以外の市民の方も参加できる催しとしては、ひたちなか市のみなとwaiwaiクラブと合同でのノルディックウォーキング教室(12月5日 緒川ふれあいの森)や、ピラティス教室(12月2、9、16日 西部総合公園体育館)を開催予定です。詳細はお知らせ版(10月13日、26日発行)をご覧ください。皆さんの参加をお待ちしています。

ノコンギク



(キク科シオン属)

御前山ピオトープ周辺の植物等

日本の野菊を代表するもので、野山で普通に見られる高さ0.5～1mの多年草です。花は淡い青紫色で、直径約2.5cmほどです。野菊の仲間は似たものが多く区別するのは大変ですが、ノコンギクはたくさん集まっている実にも長さ5mmくらいの毛(冠毛)があることで、冠毛がごく短いユウガギクやカントウヨメナなどと区別できます。栽培されているコンギクはノコンギクから改良されたもので、花は青紫色～紅紫色です。

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

常陸大宮市の人口

(10月1日現在・推計常住者)

総人口 42,391人

(男 20,870人 女 21,521人)

世帯数 16,317世帯



Twitter 常陸大宮市
@hitachiomiya HITACHIOMIYA

QRコードから市のツイッターがご覧になれます

広報 常陸大宮 10月 第133号

発行日 平成27年10月26日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

